

課題①

ターニャ伍長が新聞記者のインタビューに答えている。一般的に、カナダ軍の兵士たちは新聞記者に好感を持っておらず、敵意と警戒心を持って対峙する。ターニャは作戦の際に5歳の女の子を誤射したことによって、カナダに帰国した後も心に大きなストレスを抱えている。

ターニャ　ごめん。ポーっとしてた。

あの晩、何があったのか、正確に思い出そうとしてたからさ。

(二拍の間)

いや、何もなかった。

ツーラウンドほどポーカーをやっただけ

あたしとヒューズ軍曹

勝ったのはあたし

ポーカーは昔、母親とよくやった

勝つのはいつもあたし

あたしの方が数字が得意だったから

それに、母親はいつも酔っぱらってたし。

とにかく、バカだった、作戦前夜に遅くまで起きてるなんて

でも、なかなか寝付けない

臭いからさ

キャンプには風呂なんかない

あるのは濡れタオルだけ

男六十人分の濡れタオル

毎晩、ゲロを我慢しながら横になる

ってわけで、ことさらポーカーを早く切り上げたいとも思わなかったし…

課題②

ジョニー二等兵が新聞記者のインタビューに答えている。一般的に、カナダ軍の兵士たちは新聞記者に好感を持っておらず、敵意と警戒心を持って対峙する。ジョニーは兵士となり、初めて派遣されたアフガニスタンで作戦中に自爆テロに巻き込まれ、下半身を損傷。カナダに帰国し、病院で治療・リハビリを受けている。

ジョニー　で、俺たちは、村へ出撃した。

暫くは猛烈な砲火を浴びた。

すぐく：手こずった。うん。

パシッって音が聞こえた。

塹壕の土手っばらに弾が当たる音だ。

俺の腕のすぐ横。マジでビビった。

で、それから、

それから

(一拍)

それから、タリバンが撤退したんで、俺たちは塹壕の中で次の指令を待った。

俺たちとアフガニスタン軍。

喋ったり笑ったり、やたら騒がしかった。

緊張すると、みんな、やけに陽気になる。

二・三分してから、自転車に乗った男の子が現れた

俺は叫んだ。

近づくな

十回も、二十回も繰り返した

戻れ！近づくな！戻れ！戻れよ！

わかんねえ、さっきの銃撃戦で、馬鹿になってんのか

耳が聞こえねえのか

わかんねえ

俺は子供を見ている

(一拍の間)

顔が見えた

(ジョニー、子供の顔を凝視)

その時だった。

(爆発音)

「タリバンと対立していたアフガニスタン・イスラム共和国新政府軍のこと。カナダ軍は彼らに協力し、共同作戦を実施した。」